

京都両洋高等学校 アメリカンフットボール部 創部



両洋の風

2018年
第2号



総監督：芦谷 俊貴



監督：木戸 宗子郎



コーチ：中村 寅彦



アメリカンフットボールとは……

- 一人ひとりの長所が活かせる競技です。
- チアリーダーの応援や、吹奏楽部のマーチングも試合中に行われ、盛り上がります！
- ほとんどの人は高校からアメフトを始めています。初心者大歓迎！

Kyoto Ryoyo Windband HERZ

京都両洋 高等学校 吹奏楽部

第7回 定期演奏会

2018.7.18 (水) 17:15 開場 18:00 開演 京都コンサートホール 大ホール 写真：ベルリンフィルハーモニー公演

第1部 シンフォニックステージ

“H”erz for bassoon and ensemble
コンサート・マーチ「虹色の未来へ」吹奏楽コンクール
2018年度課題曲
カプレーティとモンテッキ 「ロメオとジュリエット」～その愛と死

第2部 マーチングステージ

Gladiator SHOW

第3部 ポップスステージ

日本舞踊「京☆陰陽伝」
企画ステージ

チケット
インフォメーション

6月1日(金)より発売<全席指定> 高校生以下 500円 / 大学生以上 1,000円

【京都コンサートホール】

チケットカウンター窓口取り扱い席
1階中央後ろ周辺 / 2階舞台側斜め周辺S席相当

TEL 075-711-3231

(受付時間 10:00~17:00)
休館日、第1、第3月曜日(休日の場合はその翌日)

【京都両洋高等学校】

TEL 075-841-2025 (山田有紀)

MAIL katsurag@kyoto-ryoyo.ed.jp

京都両洋高等学校 吹奏楽部員

※お問い合わせは電話にて承っています。

【ちけっとびあ】

コード 119653

取り扱い席 1階中央前周辺

右側のQRコードからアクセスできます。



特集

主体性を発揮する学校行事
世界で活躍する両洋生
アメリカンフットボール部創部
第7回 吹奏楽部定期演奏会

学校行事を通して、一人ひとりが輝き、「人間力」を磨く！

◆世界で活躍する本校生◆

石田紗也佳さん（京都市立伏見中学校出身）

女子相撲部3年生の石田紗也佳さんが、世界ジュニア女子相撲選手権大会の日本代表に選出されました。10歳の頃から相撲を続け、高校入学後は、技術と人間性を高めるために、女子相撲部で最大限の努力を重ねてきました。選手権大会は、7月21日、台湾で開催されます。日本代表としてふさわしい相撲がとれるように、日々稽古に取り組んでいます。



◆インタビュー
—高校に入って「ここが変わった」といえるのは？

勉強の習慣がついたことです。中学のときは勉強が苦手でした。高校に入って進学講座があったり先生のサポートがあったりして、勉強に前向きに取り組めるようになりました。一番成長したと思うことは、周りのことをしっかり見て、自分のしたいこと、やるべきことなど一つずつしっかり考えられるようになったことです。

—今後の抱負は？

残りの高校生活、学校の仲間との思い出をたくさん作っていきたくと思っています。高校3年生の今でしかできないことがたくさんあると思います。後悔しないよう、たくさんを経験したいと思っています。



坂原愛海さん（長野市立篠ノ井東中学校出身）

女子硬式野球部3年生の坂原愛海さんが、侍ジャパン女子代表メンバー20名の1人に選出されました。本校の女子野球部は、卒業生も含めて、これまで計3名が代表選手として選ばれてきましたが、坂原さんは、高校生として全年代からの選考を勝ち取ったという点で、大きな快挙です。これから代表チームの強化合宿に参加し、8月22日からアメリカのフロリダ州で開催される「第8回WBS女子野球ワールドカップ」に出場します。



◆インタビュー
—高校に入って「ここが変わった」といえるのは？

京都両洋高校のクラブ体験会で、チームの雰囲気や練習の様子がよくて「ここで野球がしたい」と決めました。選手同士の仲が良いことと、みんなが野球に真剣に向き合っていて、その中で切磋琢磨できたことはよかったです。試合一つひとつに対する気持ちの持ち方は、本当に変わりました。

—好きな言葉（座右の銘）は？

坂本勇人選手の応援歌のことばの中の、「誰よりも強く勇ましく」です。

■創立記念行事（スピーチフェスティバル）

毎年5月に創立記念行事として、スピーチフェスティバルを実施しています。この行事は、2年・3年の学年代表が「いまみんなに伝えたいこと」を全校生徒の前で発表するものです。毎年、この行事を目指しスピーチにかかわる学習に取り組んで、「伝えることの大切さ」「伝えることのよこび」を体感します。また、「聴く」ことが「話すこと」につながる重要な態度であることを学びます。スピーチフェスティバルとは、まさに「聴き手」「話し手」の相互が創り出す場といえるでしょう。



■体育祭 応援パフォーマンス

京都両洋高校の体育祭は、学年やコースの枠をこえ、3つの団に分かれて、優勝を狙って全力を出し切ります。なかでも大きな盛り上がりを見せるのが、応援パフォーマンスです。各団応援パフォーマンスは、3年生が団長となって、生徒が主体的に作り出していく大きな取り組みです。体育祭が始まる1ヶ月前から団員を募集して、昼休みや放課後に練習をするのですが、各団ともに100名ほどの人数が集まります。「参加したい」という気持ちがあれば誰でも参加できます！



◆2018年度応援パフォーマンス 各団のテーマ◆

赤団：一人ひとりの火を灯せ！マッチ1本勝ちの元

白団：不撓不屈、かざれ、白星！

青団：青春しないとブルーな気持ち



※受賞者の発表タイトルは、本校書道部が制作しました。

■2018年度スピーチフェスティバル優秀賞■

黒崎玲穂（旭丘中学校出身） 川畑心乃（桃山中学校出身）
 今西柊也（西賀茂中学校出身） 孫欣然（留学生）
 宇治川万桜（木幡中学校出身） 平本鸞（桂川中学校出身）
 福島亜美（木津第二中学校出身） 石真治（修学院中学校出身）

